

CILとちぎ通信

第18号 平成27年1月31日発行



- | | | | |
|-------------------|---|---------------|----|
| ・3月30日差別解消 NGOガイド | 2 | ・防災 | 8 |
| ライン報告集会 | | ・カルフルとちぎに参加して | 9 |
| 31日茨城パレード | | ・カルフルとちぎでお手伝い | 9 |
| ・クリスマス会 | 4 | ・交流会でボウリング | 11 |
| ・沖縄旅行（旅行編2） | 5 | | |

とくていひ えいりかつどうほうじん じりつせいかつ
特定非営利活動法人 自立生活センターとちぎ

〒321-0923 とちぎけんうつのみやししもぐりまち
栃木県宇都宮市下栗町2947-8 イースタンピュア 103

でんわ
電話・FAX : 028-638-2538 E-mail : ciltochigi@silver.plala.or.jp

URL: <http://www11.plala.or.jp/ciltochigi/index.htm>

がっ にちさべつかいしやう ほうこくしゅうかい にちいばらき
3月30日差別解消NGOガイドライン報告集会 31日茨城パレード

さいとうやすお
齋藤康雄

へいせい ねん がっ にち しゅうぎいんだい にぎいんかいかん おこな しょうがい
平成27年3月30日、衆議院第二議員会館で行われた『障害』によ
てわけへだてられないしゃかいむ しょうがいしゃさべつかいしやう
て分け隔てられない社会に向けて 障害者差別解消NGO ガイドライン



さくせい さくせい せい かほうこくかい
作成プロジェクト」成果報告会に
さんか
参加しました。

にほんかいぎ しょうがいしゃさべつ
DPI日本会議の「障害者差別
かいしやう さくせい
解消ガイドライン作成プロジェ
クト」は、へいせい ねん がっ ひじゅん
平成26年1月に批准さ
れたしょうがいしゃけんりじょうやく りねんそく
障害者権利条約の理念に則
し、しょうがいしゃさべつかいしやうほう しょうがいしゃ
障害者差別解消法と障害者
こようそくしんぼう どうじしゃ こえ
雇用促進法により当事者の声を
はんえい どくじ
反映するために独自のガイドライ

ンを作成することを目的として、ぜんこくかくち さべつ こうじれい しゅうしゅう
全国各地から差別・好事例を収集し
400件を超える事例が集められ、それら全ての事例を12の分類に分け、
じれい はっせいばしょ じょうきょうべつ しょうがいしゅべつ ぶんせき けっか もと しすおか
事例の発生場所や状況別、障害種別など分析し、その結果を元に、静岡、
いばらき えひめ
茨城、愛媛でのタウンミーティングを行いました。私も茨城県で行われ
たタウンミーティングに参加し、さんか さべつじれい もと さべつ
たタウンミーティングに参加し、差別事例を元にどのような差別にあたる
かグループワークを行いました。なかなかどの差別にあたるのかに分ける
のがむずか じっさい じれい とお さべつ かんが よ
が難しかったのですが、実際の事例を通して差別について考える良い
きかい
機会でした。

こんねんど ひ つづ さべつじれい しゅうしゅう ぶんせき とち
このプロジェクトは、今年度も引き続き、差別事例の収集・分析と共に、
かくちいき ぎろん ひ つづ おこな しょうがいしゅじしん こえ はんえい
各地域での議論などを引き続き行いながら、障害者自身の声を反映した
どくじ さくてい よてい
独自のガイドラインを策定していく予定です。

はじめにDPI日本会議副議長の中西由起子さんからは、ともすると私た
ちのしゅちょう わ まま
主張は「我が儘」ととられてしまうことがあります。しかし、しょうがいしゅ
さべつかいしやうほうしこう ひつよう わ まま しゅちょう
差別解消法施行のために必要なのは「我が儘」ではなく「主張」。そして
「遠慮」ではなく「配慮」だと思っています。えんりよ はいりよ おち さべつ ひと
「遠慮」ではなく「配慮」だと思っています。差別をされている人たちの
おも ほうりつ つよ ほうこくかい あいさつ
思いをくみ、この法律を強いものにするための報告会にしましよと挨拶
がありました。

NPO法人日本アビリティーズ協会会長の伊東弘泰氏の記念講演会では、お産時に障害のある子が生まれるまえに息を止められたこともあり、なんらかの障害があれば、この世から抹殺されてきた時代があったこと。ご本人が高校入学時、就労の場面で、様々な障壁があったこと。その時に助けてくれた人が現れたりしたことがあったが、しかし、障害者はその時の環境や会った人、場面では、あるときは特別に配慮され、あるときは、除外されてきた。ようするに運、不運で人生が決まってきたのだ。非常に残念な状況で運命に任されてきたのです。この法律により、そのような運、不運で人生を左右されることのないように、今後この法律をどのようにして良い法律にしていくかは我々にかかってきております。また、更に

大切なことは差別解消法から条例づくりです。全国一律の展開は無理で、各都道府県、市町村では事情が違いますし、大都市もあれば過疎地もあります。その地域の特性にあった条例を作ってくださいとエールを頂きました。



翌日の31日、茨城県に「障害のある人もない人も共に歩み幸せに暮らすための県づくり条例」が4月1日に施行されるにあたり、条例を県民の方々に知ってもらうということで、当団体も一緒に参加し、千波湖を出発し水戸市内の4.5kmを1時間半かけ「ノーモア差別」と連呼しながらパレードを行い茨城県庁まで歩きました。その日は天候も良く、桜も満開で条例を祝福してくれる日とで県内外の障害者ら約80人が差別撤廃を訴えました。

CIL いろはさん、CIL ほにゃらさんの障害当事者が中心となり、施行まで、他の障害者団体との調整等も大変だったかと思いますが、各団体から条例をつくる必要性を皆で考え出来上がったと思います。今後、いろいろな差別の相談があり、更なる改善点などが練りこまれよりよい条例になることを希望します。茨城県民の方おめでとうございました。

クリスマス会

ながたげんじ
永田元司

さくねん がつ にち かい
昨年の12月14日、クリスマス会をサンアビリティーズの機能訓練室
おこな
で行いました。今回もまた新しく参加してくれた方がいて、総勢約50
めい かい たの
名でクリスマス会を楽しみました。



こんかい めだま い とちぎけんげんき しつちよう
今回の目玉はなんとと言っても栃木県元気ニコニコ室長の「とちまるく
ぜんねん
ん」。前年は「ルリちゃん」に来てもらいましたが、今度は栃木県を代表す
るキャラクター「とちまるくん」に盛り上げてもらいました。妖怪ウォッ
ち体操も一緒に踊ってくれ、ビンゴ大会でも当選者と一緒に記念写真に収
まってくれたりしました。



自作のケーキと獲得した賞品と共に



ビンゴの当選者ととちまるくん

ほか
その他にも、恒例となったケーキ作りを各テーブル毎に行いました。
れいねんいじょう りきさく
例年以上の力作ができあがり、食べてもおいしかったです。

また、ききポテトチップスでどのメーカーのポテトチップスかを当てた
りして楽しみました。

おきなわりょこう りょこうへん
沖縄旅行(旅行編2)

おかもとみ お
岡本未和

りょこう こうはん しょうまつ おきなわ ゆうじん あんない こと
旅行も後半になり、週末は沖縄の友人に案内してもらおう事になっていま
した。ホテルで待ち合わせをして、早速出発…

おきなわけんなんぶ おお きがん いんしょうてき てんねん
沖縄県南部の新原(みーばる)ビーチは大きな奇岩が印象的な天然ビー
チです。グラスボート(ボートの真ん中の底がガラス張りになっている)が



あるとのことで乗ってみ
ました。沢山の魚とい
わけにはいきませんでした
が、カクレクマノミ
(通称ニモ?)を見るこ
とができました。砂浜は
砂というより珊瑚で埋ま
っています。奇岩と相ま

ふしぎ
って不思議なビーチでした。

つぎ もくてきち どう い とうちゅう ばし ばし
次の目的地であるひめゆりの塔に行く途中、ニライ橋カナイ橋というヘ
アピンのように曲がっている高低差80mの崖の上下を結ぶ連絡橋を渡り
ました。海が迫って来るように感じるほど見晴らしの良い景色を楽しめま
した。

とう てんじしりょう えいざうしりょう み まわ
ひめゆりの塔では、展示資料や映像資料をじっくり見て回りました。

おきなわせん はなし はなし
沖縄戦の話はそれまでも話としては知っていま
したが、沖縄の地理を知ってから資料を見るとま
あたらし てん へんきょう おち
た新しい視点で勉強できたように思いました。

おきなわせん こと おち は りゅうきゅう むら
沖縄戦の事に思いを馳せつつ、琉球ガラス村
へ… りゅうきゅう せんご おきなわ いちめん おし
琉球ガラスは戦後の沖縄の一面を教えて
くれる工芸品です。色とりどりのガラスはうっと
りするほど綺麗です。建物自体もガラススタイルで
装飾されています。お気に入りのガラス製品を探
しているとおっという間に時間が過ぎてしまいま
す。

いとまん みち えき たの ところ いとまん みち えき
糸満の道の駅も楽しい所でした。糸満の道の駅



は車椅子でも入ることができ、いくつかの建物に分かれています。鮮魚コーナーではイラブチャー(青い魚です)などの栃木では見慣れない魚、野菜コーナーではパッションフルーツなどがありました。マンゴークーナーには少し早かったです、旅行する季節毎に旬の物が楽しめそうだと感じました。

そろそろ夕食の時間ということで、友人が予約してくれた沖縄料理のお店へ…琉装風の衣装を纏ったお姉さんが迎えて案内してくれます。友人の説明を聞きながら、それぞれにメニューとにらめっこしながらラフテー、もずくの天ぷら、ゴーヤチャンプルにそーめんチャンプル、テビチ(豚の足)などを注文しました。

しばらくすると三線をもったお兄さんが唄を歌いに来てくれました。みんなで“はな”と“童神”をリクエストして、最後は明るく楽しい曲をとお願いしたら BEGIN の“おじい自慢のオリオンビール”という曲を演奏してくれました。曲の途中、乾杯のかけ声をかけるフレーズの所があります。本当はオリオンビールで乾杯したかったのですが、下戸と運転係しかいなかったのでオリオンビールのロゴの入ったお冷やのグラスで乾杯しました(笑)

旅行から帰って来てから知った事ですが、歌ってくれた方に気前の良い人は心付けを渡すらしいのですが、旅慣れていないせいか、無知のためお



兄さんには丁重にお礼のみを伝えて帰途についてしまいました(笑) お兄さんごめんなさい…

友人との2日目は友人のフィアンセも一緒に沖縄メインの首里城です。予め友人に見学

時間の目安を聞きましたが、友人曰く気合いを入れれば10分とのことでしたが(!?)…そんなことはなく、ゆっくり見学しました。

首里城公園内は坂道などもありますが、バリアフリーの推奨ルートがHPに載っており、首里城の建物自体も昇降機や係の人が要所において

親切に案内してもらえたので迷うことなく見学する事が出来ました。係の人はみな琉球王朝時代のお役人の衣装を着ているのでちょっとしたタイムスリップ気分を味わえます。

改装が終わって新たに公開された首里城の大奥と言われる御内原(うーちばる)も見ることができました。白木の内装で、首里城は玉座がある正殿は中国様式ですが、御内原はどちらかという日本様式に似ていて

白木の建具の中ではさぞ

紅型の衣装が映えるだろう

なと思いました。首里城の

下之御庭(しちやぬうな一)

ではちょうど日曜日だった

ので琉球舞踊などを見る

ことができました。中国か

らの使節団をもてなすため

に宮廷での琉球舞踊は発達してきたそうです。ゆったりとした優雅な踊り

りやリズムカルでユーモラスな踊りなど四演目を堪能しました。

昼食には打って変わってアメリカンバーガーのお店A&Wへハンバー

ガーもさることながら、ルートビアというハーブを14種類使った炭酸

飲料に挑戦(!?)しました。独特の風味なので好みはわかるかもしれませんが、私の好みは“普通”といったところでしょうか…(笑)

友人とも別れを惜しみつつホテルへ…

翌日いよいよ帰る日になってしまいました。空港までのドライブで沖縄

の海の風景を目に焼き付けました。そして、もちろん空弁を買って帰路へ

…

くるまいす

車椅子での初めての旅行ということで、事前の下調べを比較的入念にした

たかいがあって、旅行初心者としては、のんびりしつつも充実した旅行に

なったように感じています。



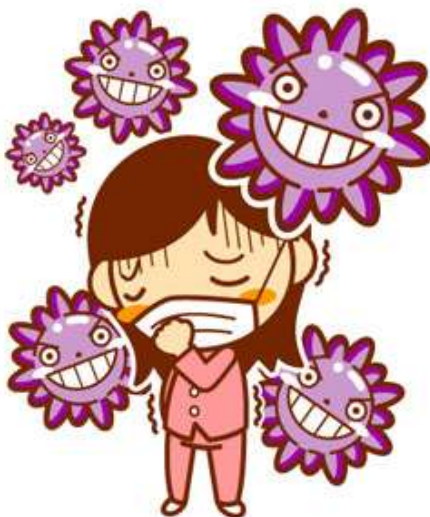
いろいろなぼうさいがあります。交通事故のぼうさい。まず事故に遭わないこと。避けられない事故もありますが...

いろいろなかんせんしょうよぼうぼうさいきょねんくことしがつごろまでのあいだインフルエンザA型、B型そのあおりか風邪によるいちょうえん、ノロウィルスといったかんせんしょうもういふ振っています。私の聞いた知り合いのほとんどがインフルエンザにかかったという事です。そういう私もあるの26日からA型にかかってしまいました。私は普段マスクをしないので病院に行っとうつってしまったのです。

インフルエンザが何故かんせんりょくつよかい1回ゴホンとせきをするると300まん~400まんのウィルスが2mは飛ぶそうです。1か所にそのウィルスが生きてる時間が9時間だと言われています。それが9時間の間に知らないで通ってしまうとたちまち体に入って繁殖を続けるのでまたうつってしまうという事になります。普段から免疫力を高めるように体をつくっていく事もぼうさいのひとつです。

それと人ごみの中なかに小さい子供こどもとか高齢者こうれいしゃを連れて行かないようにすることもぼうさいです。やむを得ない場合もありますけどね。

でも、自分で出来る簡単な方法だから外へ出るときはマスク。帰ってきたらうがい、手洗いを徹底してやる事がぼうさいかなと思います。



カルフルとちぎに^{さんか}参加して

おかもとみ お
岡本未和

2014年^{ねん}10月^{がつ}24日^{にち}・25日^{にち}にカルフルとちぎが^{かいさい}開催され、25日に^{にち}自立^{じりつ}生活^{せいかつ}センター^{さん}のご^{きょうりょく}協力^えを得て^{しゅっぴん}出品^{しゅっぴん}しました。

私^{わたし}としては^{はじ}初めて^つ尽くし^{こと}の事^{こと}ばかり^{かいじょう}だったので、会^{かいじょう}場の^{ようす}様子^{しゅっぴん}や出^{しゅっぴん}品^{しゅっぴん}ス^{しゅっぴん}ペース^{こと}の事^{こと}などを^{おそ}教^{おそ}わり^{おそ}ながら^{じゅんび}準備^{すす}を進^{せつめいかい}めました。説^{せつめいかい}明^{さんか}会^{かいじょう}に^{かいじょう}参加^{かいじょう}して会^{かいじょう}場の^{すこ}イメ^{すこ}ージ^{ぐたいてき}が少^{すこ}し具^{おも}体的^{おも}にな^{おも}った^{おも}と思^{おも}いました。

出^{しゅっぴん}品^{しゅっぴん}する^{すこ}マカ^{すこ}ロン^{つく}ポー^{つく}ーチ^{つく}は少^{すこ}しず^{つく}つ作^{つく}って^{つく}は^{つく}いま^{つく}しが、あ^{つく}る程^{つく}度の^{つく}個^{つく}数^{つく}は必^{つく}要^{つく}な^{つく}ので^{つく}途^{つく}中^{つく}から^{つく}は^{つく}ペ^{つく}ース^{つく}ア^{つく}ッ^{つく}して^{つく}何^{つく}と^{つく}か^{つく}揃^{つく}え^{つく}まし^{つく}た。



当^{とうじつ}日^{いちじかん}は一^{こうたい}時^{こうたい}間^{こうたい}交^{こうたい}代^{こうたい}で^{こうたい}店^{みせばん}番^{みせばん}を^{みせばん}し^{みせばん}て^{みせばん}い^{みせばん}た^{みせばん}だ^{みせばん}き^{みせばん}100^{みせばん}個^{みせばん}近^{みせばん}く^{みせばん}売^{みせばん}る^{みせばん}こ^{みせばん}と^{みせばん}が^{みせばん}で^{みせばん}き^{みせばん}本^{みせばん}当^{みせばん}に^{みせばん}嬉^{みせばん}し^{みせばん}か^{みせばん}つ^{みせばん}た^{みせばん}で^{みせばん}す。

普^{ふだん}段^{ふだん}は^{ふだん}出^{ふだん}品^{ふだん}する^{ふだん}機^{ふだん}会^{ふだん}や^{ふだん}お^{ふだん}客^{ふだん}さん^{ふだん}と^{ふだん}言^{ふだん}語^{ふだん}を^{ふだん}交^{ふだん}わ^{ふだん}ら^{ふだん}し^{ふだん}て^{ふだん}感^{ふだん}想^{ふだん}を^{ふだん}聞^{ふだん}く^{ふだん}こ^{ふだん}と^{ふだん}が^{ふだん}で^{ふだん}き^{ふだん}る^{ふだん}機^{ふだん}会^{ふだん}は^{ふだん}な^{ふだん}い^{ふだん}の^{ふだん}で^{ふだん}貴^{ふだん}重^{ふだん}な^{ふだん}経^{ふだん}験^{ふだん}を^{ふだん}す^{ふだん}る^{ふだん}こ^{ふだん}と^{ふだん}が^{ふだん}で^{ふだん}き^{ふだん}た^{ふだん}い^{ふだん}ます。

た^{かん}と感^{かん}じ^{かん}て^{かん}いま^{かん}す。

自^{じりつ}立^{せいかつ}生^{せいかつ}活^{せいかつ}セ^{せいかつ}ン^{せいかつ}タ^{せいかつ}ー^{せいかつ}の^{せいかつ}皆^{みな}さん^{みな}は^{みな}も^{みな}ち^{みな}ろ^{みな}ん^{みな}、看^{かん}板^{ばん}を^{かん}準^{かん}備^{ばん}し^{かん}て^{かん}下^{かん}さ^{かん}つ^{かん}た^{かん}方^{かん}、運^{かた}搬^{うんぱん}を^{かた}し^{かた}て^{かた}下^{かた}さ^{かた}つ^{かた}た^{かた}方^{かた}、店^{みせばん}番^{てつだ}を^{みせばん}手^{てつだ}伝^{てつだ}つ^{てつだ}て^{てつだ}く^{てつだ}だ^{てつだ}さ^{てつだ}つ^{てつだ}た^{てつだ}皆^{みな}さん^{みな}な^{みな}ど^{みな}ご^{みな}協^{きょうりょく}力^{きょうりょく}く^{きょうりょく}だ^{きょうりょく}さ^{きょうりょく}つ^{きょうりょく}た^{きょうりょく}方^{きょうりょく}に^{きょうりょく}は^{きょうりょく}本^{ほんとう}当^{ほんとう}に^{ほんとう}感^{かんしや}謝^{かんしや}し^{かんしや}て^{かんしや}お^{かんしや}り^{かんしや}ま^{かんしや}す。

あ^{かた}り^{ほんとう}が^{かんしや}と^{かんしや}う^{かんしや}ご^{かんしや}ざ^{かんしや}い^{かんしや}ま^{かんしや}し^{かんしや}た^{かんしや}。

カルフルとちぎで^{てつだ}お手^{てつだ}伝^{てつだ}い

たけうち
竹内ひな

も^{はん}う^し半^し年^し前^しの^しこ^しと、(思^{おも}い^だ出^だし^かな^かが^から^か書^わい^わて^わいま^わす。)^{わたし}私^{わたし}は、2014年^{ねん}10^{ねん}月^{ねん}25^{ねん}日^{ねん}に^{ねん}カル^{ねん}フル^{ねん}と^{ねん}ち^{ねん}ぎ^{ねん}に^{ねん}い^{ねん}き^{ねん}ま^{ねん}し^{ねん}た^{ねん}。そ^{ねん}れ^{ねん}は、こ^{ねん}の^{ねん}自^{じりつ}立^{せいかつ}生^{せいかつ}活^{せいかつ}セ^{せいかつ}ン^{せいかつ}タ^{せいかつ}ー^{せいかつ}と^{せいかつ}ち^{せいかつ}ぎ^{せいかつ}さん^{せいかつ}が^{せいかつ}出^{しゅってん}店^{しゅってん}し^{しゅってん}た^{しゅってん}お^{みせ}店^{みせ}を^{みせ}手^{てつだ}伝^{てつだ}う^{てつだ}た^{てつだ}め^{てつだ}です。



さあ！店番！！…の前に、まずは、
 私がお手伝いするお店のお客さんと
 してそのお店に行くことに。そこには、
 小さくてかわいいマカロンポーチとビ
 ーズがついたコースターが販売されて
 いました。ビックリしたのが、全て、
 ある利用者さんの手作りだということ。
 手縫いだとは思えなかったです。

そのあといろいろまわった後いよいよ
 店に戻り、店番をしました。戻った
 とき少しポーチは売っていました。私

は、会場いっぱい聞こえるよう、「かわいくて実用的ですよー！！いか
 がですかー？」と言いました。でも、大半の人は素通りしていつてしまっ
 たので、正直言ってこんなにかわいいのにもったいないなあ…と思いまし
 た。足を止めて見ていってくださった人には、「錠剤や、アクセサリ、
 小銭やSDカードも入りますよ。」「このバックには、このデザインがピッ
 タリですよ。」など、声をかけました。その結果、見ていってくださったほ
 ぼ全員の人が買って行きました。

今回のポーチは、私がいたときは、女性や子供が多く買って行きました
 が男性の方もSDカードが入ると
 言われると、数名買って行しまし
 た。そして、声かけの甲斐あって
 私が一番品物を多く売ることが
 できました。お役に立てて良かつ
 たです。

終わりに、「ひなちゃん 商売
 上手だったけど、どこで声かけと
 か身につけたの？」と聞かれました。
 本当にどこで身につけたのだ
 ろう…。とにかく、初めてだらけ
 で楽しかったです。



こうりゆうかい 交流会でボウリング

ながたげんじ
永田元司

じりつせいかつ
自立生活センターとちぎでは月に1回くらい集まって交流会を開いて
います。普段は、かんたん りょうり
簡単な料理をしたり、えをか
絵を描いたり、しゅげい
手芸をしたりとい
うことが多いのですが、おほ
おほ さいくねん
さくねん がつ そと
が、昨年の11月は外で交流会をしたいという声が上
がり、ボウリングをして行くことになりました。

ボウリング場には何年も行っていないという人ばかりで、どこのボウ
リング場がいいのか迷ったのですが、行ったことのある人やインターネット
から情報を集め、事務所からも近いROUND1で行うことになりました。
た。

しんしょうしゅよう ちゅうしゃじょう
身障者用の駐車場、トイレ、エレベーターと揃っていて、ボウリング
のレーンもフロアと同じ高さで、とても利用しやすい施設でした。また、
スタッフの人の対応も良く、たまころ
玉を転がすための滑り台も用意してあり、
かいじょしゃぶん くつ か
介助者分の靴も貸してもらえて、なん もんだい
何の問題もなく楽しくボウリングを
することができました。



こんなスロープで投げます



がんばって投球する人



床は全てフラットです



ストライクやスペアをとると画面に表示



だんたい もう こ しゅうごうしゃしん と
 団体で申し込むと、集合写真も撮ってくれます。



ほか かい なま つく や や
 他の回では、生チョコレートを作ったり、たこ焼きを焼いたりしました。

き かん し こうどく かい いん ぼし ゆう ちゅう
機関誌購読会員募集中

じりつ せい かい つ
 自立生活センターとちぎの機関誌（年3回発行）の購読をしてくれる
 かい いん ぼし ゆう かい いん と う ろ く か た
 会員を募集しています。会員として登録してくれた方には、CILとち
 ぎのさまざまなイベントのご案内もいたします。年会費 300円